

講師 山中 憲行 / 労働安全・構造腐食研究室

主な研究内容と目指す将来像

現在の日本は人口減少にあり、そして、少子高齢化社会です。年々、個人が行う仕事量は増えています。社会に出て安全で安心な作業を行うためには労働安全の知識が必須です。本研究室は、労働安全と構造や腐食について研究を行っています。地域活性に貢献できる人材を目指し、一緒に研究しましょう。



研究キーワード

労働安全衛生 / 地域活性 / 腐食 / 疲労

研究の魅力・面白さ

- ✓ 世の中には労働安全系の仕事がたくさんあります。安心して安全な仕事が増えれば、地域住民にも喜ばれます。労働安全と地域活性の橋渡し。これが最大の魅力。
- ✓ 疲労。小さな力と侮って何十万回と繰り返されると壊れます。小さな力と大きな破壊。
- ✓ 金属の腐食。鉄のさび。身近な劣化はすぐそこで起きています。

履修しておきたい推奨科目

特になし

研究室配属希望者へのメッセージ

労働安全や地域活性に興味がある方は歓迎です。
また、疲労や腐食など科学現象を追求したい方は一緒に実験しましょう。

連絡先

yamanaka@maebashi-it.ac.jp